

日商産一発 第61号
2012年8月31日

LOBO調査 実施商工会議所 御中

日本商工会議所

商工会議所LOBO（早期景気観測）
――2012年8月調査結果――

LOBO調査（2012年8月分）の集計結果の送付について

先般実施いたしました標記調査の集計結果を下記の通りご報告いたします。
実施商工会議所各位におかれましては、本調査結果をヒアリング対象企業へ送付されるほか、会合等での資料として積極的にご活用くださるようお願いいたします。
なお、本調査結果（ブロック別概況部分を除く）につきましては、日商ホームページに掲載しておりますので、併せてご利用ください。
（アドレスは <http://www.jcci.or.jp/lobo/lobo.html> です。）

（本件担当） 産業政策第一部 浪江・張替
TEL：03-3283-7839
FAX：03-3213-8716
E-mail:sangyo1@jcci.or.jp

○調査期間：2012年8月17日～23日
○調査対象：全国の417商工会議所が3015企業にヒアリング
（東北については、被災を免れた企業や被害が軽微な企業から回答）

<産業別回収状況>				<ブロック別回収率>	
調査産業	調査対象数	回答数	回収率		
建設	451	245	54.3%	北海道	39.1%
製造	732	407	55.6%	東北	50.7%
卸売	315	176	55.9%	北陸信越	48.7%
小売	739	353	47.8%	関東	57.1%
サービス	778	353	45.4%	東海	50.4%
合計	3015	1534	50.8%	近畿	42.9%
				中国	43.9%
				四国	70.6%
				九州	48.2%

○調査項目：今月の売上・採算・業況等についての状況（DI値を集計）
※ DI値（景況判断指数）について
DI値は、売上・採算・業況などの各項目についての、判断の状況を表す。ゼロを基準として、プラスの値で景気の上向き傾向を表す回答の割合が多いことを示し、マイナスの値で景気の下向き傾向を表す回答の割合が多いことを示す。従って、売上高などの実数値の上昇率を示すものではなく、強気・弱気などの景気感の相対的な広がりの意味する。

DI = (増加・好転などの回答割合) - (減少・悪化などの回答割合)
業況・採算：(好転) - (悪化) 売上：(増加) - (減少)

―――【2012年8月調査結果のポイント】―――

業況DIは、小幅改善。先行き不安は強まる

8月の全産業合計の業況DIは、▲23.8と、前月から+1.4ポイントの小幅改善。震災の影響により昨年は中止となったイベント等が開催されているほか、観光客、帰省客が多かったことなどから、小売や観光関連を中心に好調。比較対象の昨夏は、節電対応による休日変更に伴い、まとまった夏休みが取れないケースが多かったことも一因。一方、超円高を背景に、取引先の海外移転・調達が加速していることなどから受注低迷が長期化、中小製造業を取り巻く環境は厳しさを増している。

先行きについては、先行き見通しDIが▲26.1（今月比▲2.3ポイント）と、悪化する見込み。超円高の定着に加え、電力料金の値上げによるコスト増や、穀物価格の高騰、エコカー補助金終了による内需の反動減等への懸念から、先行きへの不安が強まっている。

ブロック・産業別業況D I（前年同月比：2012年8月）

	全業種	建設	製造	卸売	小売	サービス
全 国	▲ 23.8	▲ 19.6	▲ 21.9	▲ 27.3	▲ 34.3	▲ 16.6
北海道	▲ 14.3	▲ 15.4	▲ 25.0	▲ 11.1	▲ 31.6	10.0
東 北	▲ 13.4	▲ 4.5	▲ 18.5	▲ 44.4	▲ 18.5	0.0
北陸信越	▲ 19.1	▲ 21.9	▲ 11.8	▲ 20.0	▲ 15.6	▲ 26.5
関 東	▲ 25.3	▲ 18.7	▲ 29.8	▲ 27.9	▲ 31.5	▲ 17.5
東 海	▲ 15.8	▲ 14.3	▲ 5.7	▲ 16.7	▲ 40.5	▲ 8.9
近 畿	▲ 18.9	▲ 20.8	▲ 7.8	▲ 31.3	▲ 32.5	▲ 13.2
中 国	▲ 50.0	▲ 11.1	▲ 51.9	▲ 53.8	▲ 75.0	▲ 29.4
四 国	▲ 29.2	▲ 35.0	▲ 25.0	▲ 25.0	▲ 40.7	▲ 19.2
九 州	▲ 34.1	▲ 31.8	▲ 33.3	▲ 22.2	▲ 35.3	▲ 42.9

ブロック・産業別業況D I（先行き見通し：2012年9～11月）

上段：2012年8月時点

下段：2011年8月時点

	全業種	建設	製造	卸売	小売	サービス
全 国	▲ 26.1	▲ 27.0	▲ 27.5	▲ 22.3	▲ 33.1	▲ 18.7
北海道	▲ 32.7	▲ 43.0	▲ 24.0	▲ 27.8	▲ 33.1	▲ 37.1
東 北	▲ 15.6	▲ 30.8	▲ 25.0	22.2	▲ 31.6	0.0
北陸信越	▲ 31.9	▲ 54.5	▲ 33.3	0.0	▲ 33.3	▲ 27.3
関 東	▲ 25.9	▲ 22.7	▲ 25.9	▲ 33.3	▲ 22.2	▲ 29.6
東 海	▲ 17.5	11.8	▲ 23.1	▲ 14.3	▲ 4.0	▲ 50.0
近 畿	▲ 25.7	▲ 25.0	▲ 20.6	▲ 35.0	▲ 18.8	▲ 32.4
中 国	▲ 36.8	▲ 48.1	▲ 22.5	▲ 14.3	▲ 42.1	▲ 47.2
四 国	▲ 28.2	▲ 28.0	▲ 33.9	▲ 27.9	▲ 31.5	▲ 19.5
九 州	▲ 32.9	▲ 50.7	▲ 18.4	▲ 24.2	▲ 32.4	▲ 40.9
全 国	▲ 26.7	▲ 17.9	▲ 32.9	▲ 23.5	▲ 47.6	▲ 4.4
北海道	▲ 17.7	▲ 19.0	▲ 10.5	▲ 25.0	▲ 21.9	▲ 17.6
東 北	▲ 20.7	▲ 16.7	▲ 13.7	▲ 18.8	▲ 40.0	▲ 13.2
北陸信越	▲ 38.1	▲ 50.0	▲ 32.0	▲ 43.8	▲ 47.4	▲ 25.0
関 東	▲ 44.9	▲ 33.3	▲ 51.9	▲ 46.2	▲ 50.0	▲ 31.3
東 海	▲ 41.0	▲ 46.2	▲ 38.2	▲ 38.5	▲ 29.2	▲ 62.5
近 畿	▲ 23.9	▲ 30.0	▲ 17.9	▲ 8.3	▲ 37.0	▲ 19.2
中 国	▲ 34.5	▲ 45.0	▲ 18.5	▲ 55.6	▲ 26.9	▲ 42.9
四 国	▲ 20.9	▲ 47.6	▲ 12.1	0.0	▲ 20.6	▲ 25.0
九 州	▲ 39.2	▲ 60.9	▲ 33.3	▲ 36.4	▲ 40.0	▲ 28.6

※「先行き見通し」は当月に比べた向こう3カ月の先行き見通しD I（以下同じ）

産業別にみると、業況D Iは、建設業、小売業で改善、サービス業はほぼ横ばい、その他の2業種は悪化。

○各業種から寄せられた特徴的なコメントは以下のとおり。

【建設業】「民間工事は低調なもの、公共工事は順調に受注出来ている」（電気工事業）、「技術承継のため、新卒の技術者を数名採用したいが、募集しても応募がない」（一般工事業）、「鉄筋や型枠工事等の技能工の不足に伴う賃金上昇による収益圧迫を懸念」（一般工事業）

【製造業】「原材料価格が昨年末から2～3割上昇。販売価格に転嫁できず、経営が厳しい」（水産食品製造業）、「エコカー補助金が終了間近であることから、取引先が減産し始めており、受注が減少」（自動車部品製造業）、「取引先が海外生産へシフトしたことから受注が停止。先行きの見通しが立たず、希望退職者を募集せざるを得ない」（プレス・板金加工業）

【卸売業】「住宅建設が堅調に推移しているが、青森ヒバが不足し、仕入価格が上昇」（建築材料卸売業）、「米国の干ばつの影響による穀物価格の高騰に伴い、加工食品の仕入価格も上昇」（食料品卸売業）、「取引先からのコストダウン要請が常態化しており、利益確保が困難」（服飾付属品卸売業）

【小売業】「お盆商戦は、生鮮食品・ギフト関連が好調。衣料・雑貨の夏物処分セールも継続中だが、初秋向け商品の動きも出始めた」（百貨店）、「テレビショッピングやネット販売の利用者が増加しており、地元小売店への影響を懸念」（商店街）、「県外からディスカウントストアが進出したほか、コンビニの出店が本格化しており、売上の確保が難しい」（地元スーパー）

【サービス業】「製造業の海外移転や国内生産縮小による、物流量の減少を懸念」（運送業）、「電気料金が前年比で10%増となり、収益を圧迫している」（飲食店）、「観光客は昨夏と比べて増加したものの、客単価が低調で、売上も伸び悩んでいる」（旅館）

【業況についての判断】

○ 8月の景況をみると、全産業合計の業況DI（前年同月比ベース、以下同じ）は▲23.8（前月比+1.4ポイント）と、小幅改善。産業別にみると、建設業は、復興需要を中心とした公共工事や住宅建設が堅調であることから改善。製造業は、エコカー補助金終了を見越して自動車関連で減産が始まった影響に加え、電力料金の値上げやコストダウン要請による収益の圧迫などからマイナス幅が拡大。小売業は、晴天が続く、気温が上昇したことにより、前月まで、低調だった夏物関連の商材に動きが出たことなどから改善。サービス業は、夏季休暇に伴う観光や帰省などにより客数は増加したものの、客単価が伸び悩んだことなどから、ほぼ横ばい。

○ 向こう3カ月（9～11月）の先行き見通しは、全産業合計の業況DI（今月比ベース）は▲26.1（今月比▲2.3ポイント）と、悪化する見込み。

○ 産業別に先行き見通しをみると、今月と比べ、建設業は、技能工等の人手不足や人件費上昇への懸念から悪化。製造業は、電力料金の値上げやコストダウン要請による収益の圧迫や、エコカー補助金終了後の反動減の懸念などからマイナス幅が拡大。卸売業、小売業は、秋物商品の需要を見込むことなどから僅かに改善。サービス業は、夏のイベントが終了し、観光客数の減少が見込まれることなどから悪化の見込み。

【売上（受注・出荷）についての判断】

○ 売上面では、全産業合計の売上DIは▲18.6（前月比+1.2ポイント）と、前月からマイナス幅は僅かに縮小。産業別にみると、建設業は、復興需要を中心とした公共工事や住宅建設が堅調であることから改善。製造業は、エコカー補助金終了を見越して自動車関連で減産が始まった影響に加え、電力料金の値上げやコストダウン要請による収益の圧迫などからマイナス幅が拡大。卸売業、小売業は、晴天が続く、気温が上昇したことにより、前月まで、低調だった夏物関連の商材に動きが出たことなどから改善。

○ 向こう3カ月（9～11月）の先行き見通しについては、全産業合計の売上DI（今月比ベース）は▲19.6（今月比▲1.0ポイント）と、ほぼ横ばいとなる見込み。

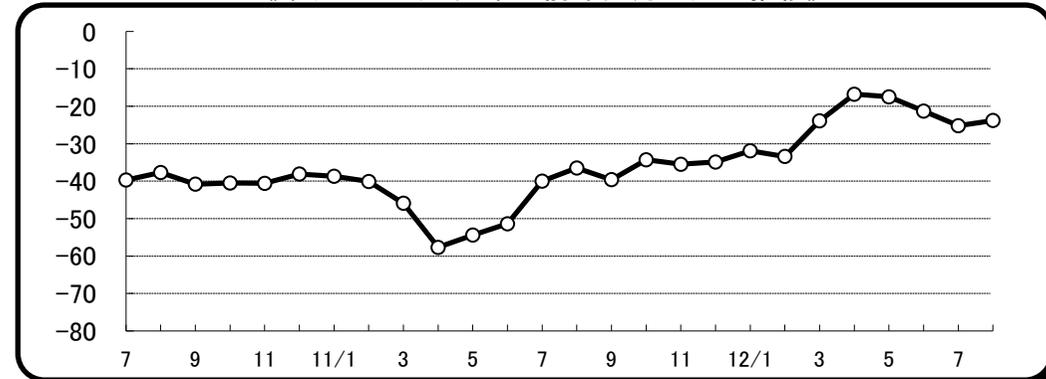
○ 産業別に先行き見通しをみると、今月と比べ、卸売業、小売業は改善、その他の3業種については悪化する見込み。

業況DI（前年同月比）の推移

	12年 3月	4月	5月	6月	7月	8月	先行き見通し 9～11月
全産業	▲23.9	▲16.8	▲17.5	▲21.3	▲25.2	▲23.8	▲26.1
建設	▲33.6	▲24.0	▲24.9	▲19.1	▲25.8	▲19.6	▲27.0
製造	▲15.3	▲9.5	▲7.5	▲13.7	▲18.1	▲21.9	▲27.5
卸売	▲27.4	▲17.3	▲14.0	▲14.5	▲23.6	▲27.3	▲22.3
小売	▲30.0	▲27.5	▲29.3	▲34.2	▲43.1	▲34.3	▲33.1
サービス	▲18.1	▲9.6	▲13.8	▲21.5	▲15.6	▲16.6	▲18.7

※「先行き見通し」は当月に比した向こう3カ月の先行き見通しDI

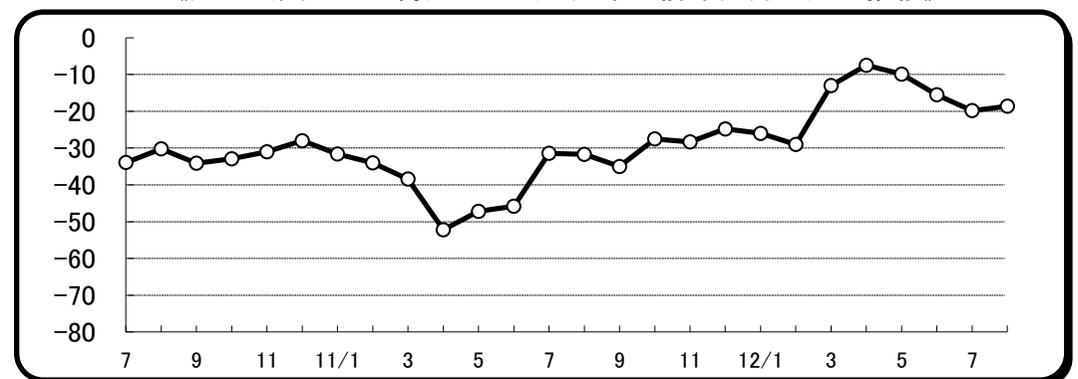
《業況DI（全産業・前年同月比）の推移》



売上（受注・出荷）DI（前年同月比）の推移

	12年 3月	4月	5月	6月	7月	8月	先行き見通し 9～11月
全産業	▲13.0	▲7.5	▲9.9	▲15.5	▲19.8	▲18.6	▲19.6
建設	▲19.7	▲14.7	▲17.6	▲12.3	▲16.2	▲12.7	▲17.6
製造	▲5.5	0.8	0.5	▲7.5	▲13.0	▲17.5	▲21.5
卸売	▲11.6	▲9.3	▲6.7	▲9.5	▲20.7	▲17.8	▲10.9
小売	▲18.1	▲15.5	▲22.6	▲30.3	▲38.8	▲33.0	▲28.8
サービス	▲11.4	▲3.3	▲5.4	▲14.6	▲10.3	▲10.2	▲14.0

《売上（受注・出荷）DI（全産業・前年同月比）の推移》



【採算の状況についての判断】

○ 採算面では、全産業合計の採算DIは▲21.1（前月比+1.0ポイント）と、前月からほぼ横ばい。産業別にみると、建設業は、復興需要を中心とした公共工事や住宅建設が堅調であることから改善。卸売業は、穀物や水産物、建築材等、一部の原材料価格が上昇していることに加え、価格競争が激しく、収益を圧迫していることなどからマイナス幅が拡大。小売業は、晴天が続く、気温が上昇したことにより、前月まで、低調だった夏物関連の商材に動きが出たことなどからマイナス幅が縮小。サービス業は、昨年中止となったイベント等が開催されているほか、夏季休暇に伴う観光や帰省などにより客足が伸びたことなどから改善。

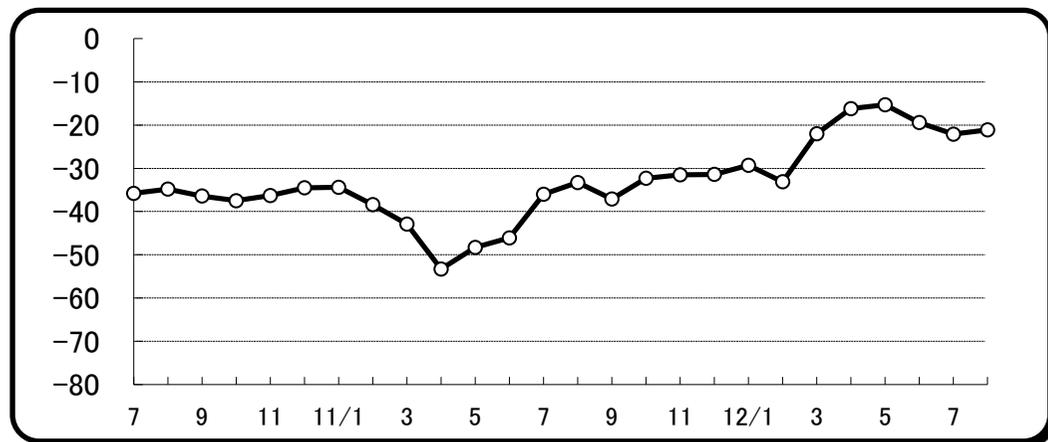
○ 向こう3カ月（9～11月）の先行き見通しについては、全産業合計の採算DI（今月比ベース）は▲21.7と、今月と比べ、ほぼ横ばいを見込んでいる。

○ 産業別に先行き見通しをみると、今月と比べ、卸売業、小売業はマイナス幅が縮小、その他の3業種は悪化する見込み。

採算DI（前年同月比）の推移

	12年 3月	4月	5月	6月	7月	8月	先行き見通し 9～11月
全産業	▲22.0	▲16.2	▲15.3	▲19.4	▲22.1	▲21.1	▲21.7
建設	▲34.0	▲22.7	▲26.4	▲22.8	▲23.5	▲22.4	▲24.6
製造	▲15.2	▲13.1	▲6.7	▲14.7	▲17.1	▲16.0	▲21.7
卸売	▲18.9	▲13.6	▲11.2	▲9.5	▲16.1	▲22.4	▲13.7
小売	▲25.7	▲20.1	▲21.9	▲28.3	▲35.3	▲33.0	▲28.8
サービス	▲18.2	▲12.6	▲13.4	▲18.6	▲16.4	▲13.6	▲16.6

《採算DI（全産業・前年同月比）の推移》



(参考)

資金繰りDI（前年同月比）の推移

	12年 3月	4月	5月	6月	7月	8月	先行き見通し 9～11月
全産業	▲16.9	▲9.7	▲10.7	▲12.7	▲13.0	▲11.2	▲14.5
建設	▲23.5	▲14.9	▲12.8	▲15.2	▲19.8	▲11.2	▲15.3
製造	▲10.6	▲5.2	▲6.5	▲7.0	▲9.7	▲9.4	▲16.0
卸売	▲13.0	▲5.0	▲5.6	▲4.5	▲4.1	▲8.6	▲7.4
小売	▲18.3	▲13.9	▲15.0	▲16.9	▲18.8	▲14.9	▲17.3
サービス	▲19.2	▲9.6	▲12.0	▲17.1	▲10.8	▲11.0	▲13.1

DI = (好転の回答割合) - (悪化の回答割合)

【前年同月比DI】全産業合計の資金繰りDIは▲11.2と、前月から改善。産業別にみると、建設業、小売業は改善。製造業、サービス業はほぼ横ばい、卸売業は悪化した。

【先行き見通しDI】全産業合計の先行き見通しをみると、マイナス幅は今月と比べ拡大する見込み。産業別にみると、卸売業で改善。その他の4業種はマイナス幅が拡大する見込み。

仕入単価DI（前年同月比）の推移

	12年 3月	4月	5月	6月	7月	8月	先行き見通し 9～11月
全産業	▲29.0	▲30.1	▲25.1	▲19.3	▲15.2	▲14.7	▲14.6
建設	▲35.8	▲38.1	▲35.5	▲25.5	▲26.2	▲23.5	▲23.1
製造	▲35.9	▲34.3	▲29.0	▲21.0	▲14.3	▲15.3	▲13.1
卸売	▲23.8	▲24.1	▲20.8	▲19.0	▲12.1	▲6.3	▲8.5
小売	▲19.7	▲21.5	▲16.1	▲11.4	▲7.8	▲10.6	▲12.3
サービス	▲29.4	▲31.7	▲25.3	▲21.3	▲17.9	▲16.2	▲15.7

DI = (下落の回答割合) - (上昇の回答割合)

【前年同月比DI】全産業合計の仕入単価DIは▲14.7と、前月からほぼ横ばい。産業別にみると、小売業は悪化、製造業はほぼ横ばい、その他の3業種で改善した。

【先行き見通しDI】全産業合計の先行き見通しをみると、マイナス幅は今月と比べほぼ横ばいとなる見込み。産業別にみると、製造業はマイナス幅が縮小、建設業、サービス業はほぼ横ばい、その他の2業種は悪化する見込み。米国の干ばつ被害による穀物価格の高騰を懸念する声も広がっている。

従業員DI（前年同月比）の推移

	12年 3月	4月	5月	6月	7月	8月	先行き見通し 9～11月
全産業	▲3.3	0.1	▲1.7	▲0.3	▲0.8	1.6	▲0.8
建設	▲6.3	▲3.5	▲7.2	▲4.1	▲1.3	2.0	2.9
製造	▲4.7	▲2.6	▲4.0	▲0.2	▲3.3	▲5.2	▲9.4
卸売	▲5.5	▲4.3	▲6.2	▲7.8	▲5.7	▲3.4	▲4.5
小売	▲3.3	3.4	0.5	1.6	▲0.8	4.0	3.7
サービス	1.1	3.9	4.1	4.0	4.5	9.1	4.0

DI = (不足の回答割合) - (過剰の回答割合)

【前年同月比DI】全産業合計の従業員DIは1.6と、前月から人手不足感が強まった。産業別にみると、製造業は業況の悪化に伴い、人手過剰感が強まった。他方、卸売業は人手過剰感が弱まり、その他の3業種は人手不足感が強まった。

【先行き見通しDI】全産業合計の先行き見通しをみると、今月と比べ、人手不足感は改善する見込み。産業別にみると、製造業、卸売業は人手過剰感が強まるが、サービス業は人手不足感が改善、その他の2業種はほぼ横ばいとなる見込み。

2012年9月

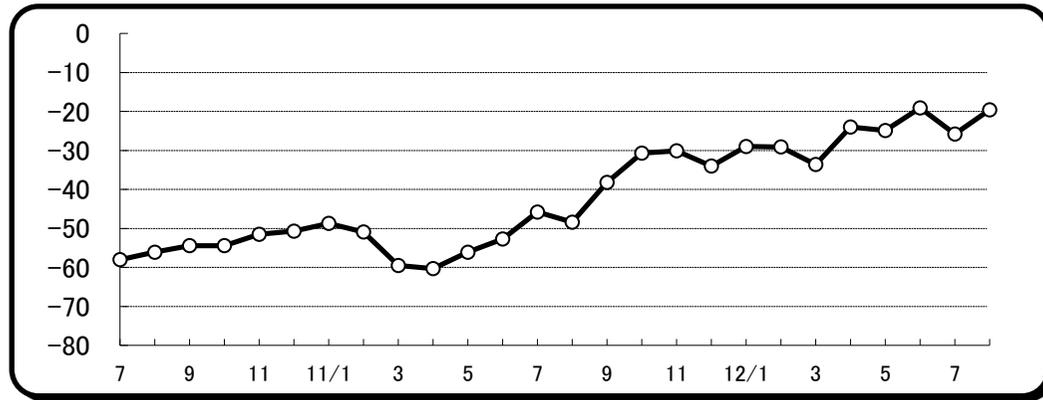
	売上(受注・出荷)		採算		資金繰り		仕入単価		従業員		業況	
	前年比	先行き	前年比	先行き	前年比	先行き	前年比	先行き	前年比	先行き	前年比	先行き
全業種												
全国	-18.6	-19.6	-21.1	-21.7	-11.2	-14.5	-14.7	-14.6	1.6	-0.8	-23.8	-26.1
北海道	-10.4	-20.8	-11.7	-24.7	-1.3	-14.3	-7.8	-15.6	1.3	-5.2	-14.3	-15.6
東北	-6.2	-10.6	-11.5	-15.0	-1.8	-6.3	-27.4	-25.7	8.0	8.8	-13.4	-25.9
北陸信越	-15.7	-15.1	-20.3	-21.7	-15.2	-15.9	-17.6	-16.4	-0.7	-3.3	-19.1	-25.7
関東	-19.6	-20.3	-24.0	-25.3	-13.5	-15.8	-16.8	-16.9	3.0	0.8	-25.3	-28.2
東海	-13.9	-20.9	-12.8	-22.8	-5.5	-14.0	-8.6	-6.0	3.4	-3.9	-15.8	-26.7
近畿	-13.8	-14.4	-18.6	-15.0	-3.6	-8.5	-7.2	-9.0	1.2	1.8	-18.9	-20.7
中国	-35.6	-34.8	-33.3	-28.1	-19.1	-22.7	-3.4	-10.2	-6.7	-5.6	-50.0	-44.9
四国	-28.3	-21.2	-27.4	-17.7	-18.6	-14.2	-22.1	-14.2	-0.9	-3.5	-29.2	-23.9
九州	-27.4	-22.4	-27.4	-18.7	-18.5	-18.7	-16.3	-17.2	-0.7	-2.2	-34.1	-20.9
建設												
全国	-12.7	-17.6	-22.4	-24.6	-11.2	-15.3	-23.5	-23.1	2.0	2.9	-19.6	-27.0
北海道	-15.4	-38.5	-23.1	-46.2	-7.7	-23.1	-23.1	-23.1	0.0	-15.4	-15.4	-30.8
東北	0.0	9.1	-18.2	-9.1	0.0	-4.5	-54.5	-50.0	22.7	22.7	-4.5	-22.7
北陸信越	-31.3	-31.3	-31.3	-34.4	-25.0	-18.8	-31.3	-28.1	3.1	0.0	-21.9	-25.0
関東	-10.7	-10.7	-22.7	-22.7	-11.1	-13.7	-20.5	-24.7	4.1	6.8	-18.7	-28.0
東海	-7.1	-3.6	-17.9	-14.3	-10.7	-10.7	-17.9	-17.9	0.0	7.1	-14.3	-17.9
近畿	-4.2	-12.5	-16.7	-25.0	4.2	0.0	-8.3	-8.3	4.2	12.5	-20.8	-16.7
中国	33.3	-44.4	11.1	-11.1	11.1	-11.1	11.1	0.0	22.2	0.0	-11.1	-33.3
四国	-30.0	-15.0	-35.0	-25.0	-20.0	-25.0	-25.0	-15.0	-15.0	-10.0	-35.0	-30.0
九州	-22.7	-52.4	-27.3	-38.1	-22.7	-38.1	-27.3	-23.8	-18.2	-19.0	-31.8	-47.6
製造												
全国	-17.5	-21.5	-16.0	-21.7	-9.4	-16.0	-15.3	-13.1	-5.2	-9.4	-21.9	-27.5
北海道	6.3	-37.5	-6.3	-43.8	-12.5	-31.3	0.0	-18.8	-12.5	-18.8	-25.0	-25.0
東北	-18.5	-22.2	-3.7	-11.1	7.4	-7.4	-22.2	-14.8	0.0	0.0	-18.5	-25.9
北陸信越	-17.6	-5.9	-17.6	-17.6	-8.8	-5.9	-32.4	-17.6	-8.8	-11.8	-11.8	-20.6
関東	-22.3	-29.8	-21.5	-30.6	-14.2	-22.5	-23.3	-18.3	-7.5	-10.8	-29.8	-33.9
東海	-8.6	-26.1	-5.7	-27.1	-2.9	-17.1	-2.9	-1.4	2.9	-11.6	-5.7	-32.9
近畿	-6.0	-4.0	-10.0	4.0	0.0	-2.0	0.0	0.0	-7.8	-5.9	-7.8	-13.7
中国	-29.6	-29.6	-25.9	-29.6	-14.8	-22.2	3.7	-7.4	-7.4	-11.1	-51.9	-51.9
四国	-28.6	-14.3	-28.6	-10.7	-25.0	-14.3	-28.6	-17.9	0.0	-7.1	-25.0	-17.9
九州	-27.3	-15.2	-21.2	-21.2	-15.2	-18.2	-24.2	-30.3	-9.1	-6.1	-33.3	-12.1

2012年9月

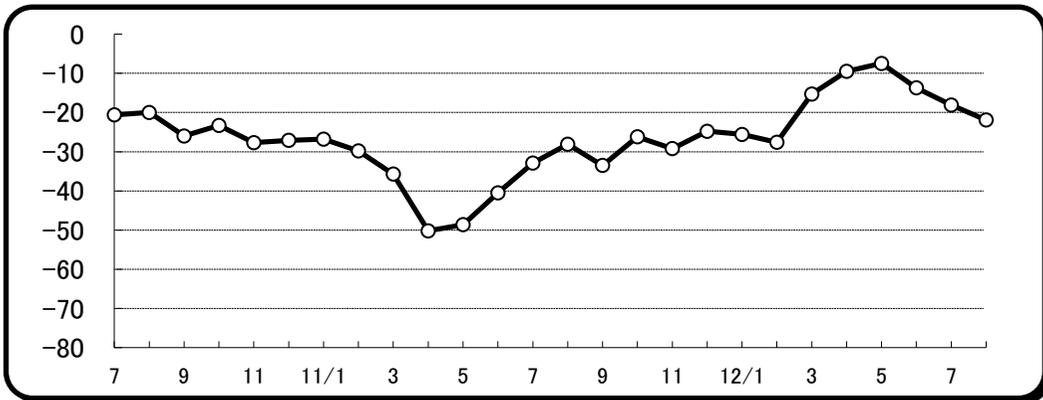
	売上(受注・出荷)		採算		資金繰り		仕入単価		従業員		業況	
	前年比	先行き	前年比	先行き	前年比	先行き	前年比	先行き	前年比	先行き	前年比	先行き
卸売												
全国	-17.8	-10.9	-22.4	-13.7	-8.6	-7.4	-6.3	-8.5	-3.4	-4.5	-27.3	-22.3
北海道	11.1	22.2	11.1	22.2	11.1	11.1	0.0	-11.1	-11.1	-11.1	-11.1	22.2
東北	-22.2	-22.2	-33.3	-44.4	-22.2	-11.1	-33.3	-33.3	0.0	-11.1	-44.4	-33.3
北陸信越	-10.0	-15.0	-20.0	-20.0	-15.0	-15.0	-20.0	-5.0	-5.0	0.0	-20.0	-35.0
関東	-13.3	-10.0	-25.0	-15.0	-6.7	-5.0	-9.8	-13.1	3.3	-1.6	-27.9	-27.9
東海	-23.5	-11.1	-5.9	-16.7	-5.9	-11.1	0.0	-5.6	-29.4	-27.8	-16.7	-23.5
近畿	-31.3	-18.8	-18.8	-12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-31.3	-18.8
中国	-53.8	-46.2	-38.5	-30.8	-23.1	-15.4	23.1	0.0	0.0	0.0	-53.8	-46.2
四国	-25.0	-16.7	-41.7	-33.3	-8.3	-8.3	-16.7	-8.3	0.0	0.0	-25.0	-8.3
九州	-5.6	16.7	-22.2	22.2	-11.1	-11.1	5.6	0.0	-5.6	0.0	-22.2	0.0
小売												
全国	-33.0	-28.8	-33.0	-28.8	-14.9	-17.3	-10.6	-12.3	4.0	3.7	-34.3	-33.1
北海道	-42.1	-31.6	-31.6	-36.8	0.0	-10.5	-10.5	-10.5	0.0	0.0	-31.6	-31.6
東北	-7.4	-11.1	-11.1	-18.5	-7.7	-7.7	-3.7	-7.4	3.7	7.4	-18.5	-22.2
北陸信越	-21.9	-3.1	-28.1	-12.5	-9.7	-12.9	-9.4	-9.4	-6.3	-3.1	-15.6	-18.8
関東	-31.5	-26.9	-32.4	-27.8	-14.4	-15.2	-7.4	-12.0	9.4	7.5	-31.5	-31.5
東海	-33.3	-43.9	-31.0	-39.0	-12.5	-20.0	-11.9	-9.5	9.5	2.4	-40.5	-47.6
近畿	-33.3	-35.9	-38.5	-38.5	-10.5	-24.3	-13.5	-21.6	-2.6	2.6	-32.5	-40.0
中国	-66.7	-33.3	-62.5	-33.3	-39.1	-39.1	-4.3	-8.7	-37.5	-16.7	-75.0	-50.0
四国	-29.6	-37.0	-29.6	-18.5	-18.5	-14.8	-29.6	-22.2	14.8	7.4	-40.7	-37.0
九州	-41.2	-35.3	-35.3	-32.4	-23.5	-14.7	-11.8	-8.8	20.6	11.8	-35.3	-20.6
サービス												
全国	-10.2	-14.0	-13.6	-16.6	-11.0	-13.1	-16.2	-15.7	9.1	4.0	-16.6	-18.7
北海道	0.0	-5.0	0.0	-5.0	5.0	-10.0	-5.0	-15.0	20.0	10.0	10.0	0.0
東北	7.1	-10.7	-7.1	-10.7	0.0	-3.6	-32.1	-32.1	10.7	14.3	0.0	-29.6
北陸信越	2.9	-20.6	-5.7	-23.5	-17.6	-26.5	2.9	-17.6	11.4	0.0	-26.5	-32.4
関東	-14.8	-15.8	-19.1	-24.6	-17.0	-16.2	-20.4	-17.0	7.1	4.5	-17.5	-19.5
東海	-4.4	-6.7	-6.5	-8.9	0.0	-6.8	-12.2	-2.4	13.0	4.3	-8.9	-4.4
近畿	-2.6	-5.3	-10.5	-10.5	-8.1	-10.8	-13.2	-13.2	15.8	5.3	-13.2	-13.2
中国	-23.5	-31.3	-23.5	-25.0	-11.8	-12.5	-41.2	-31.3	17.6	12.5	-29.4	-31.3
四国	-26.9	-19.2	-11.5	-11.5	-15.4	-7.7	-7.7	-3.8	-7.7	-7.7	-19.2	-19.2
九州	-28.6	-17.9	-28.6	-10.7	-17.9	-14.3	-17.9	-17.9	0.0	-3.6	-42.9	-25.0

業況D I（前年同月比）の推移（全国）

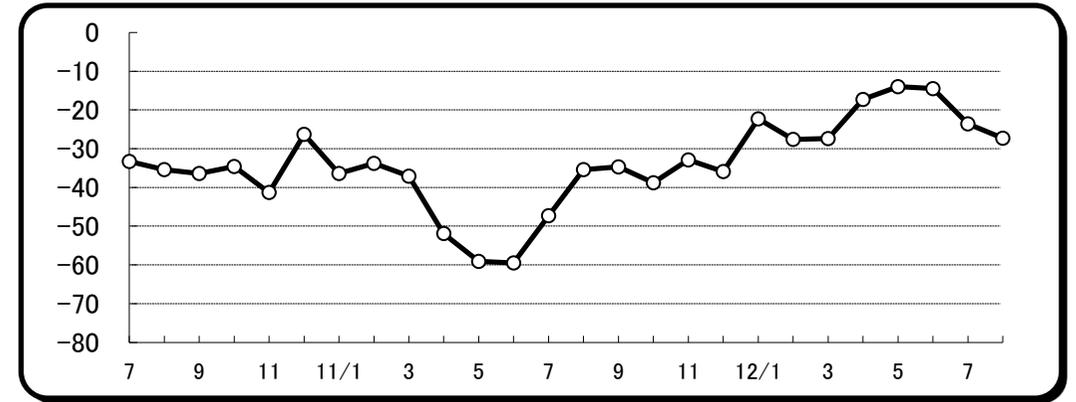
建設業



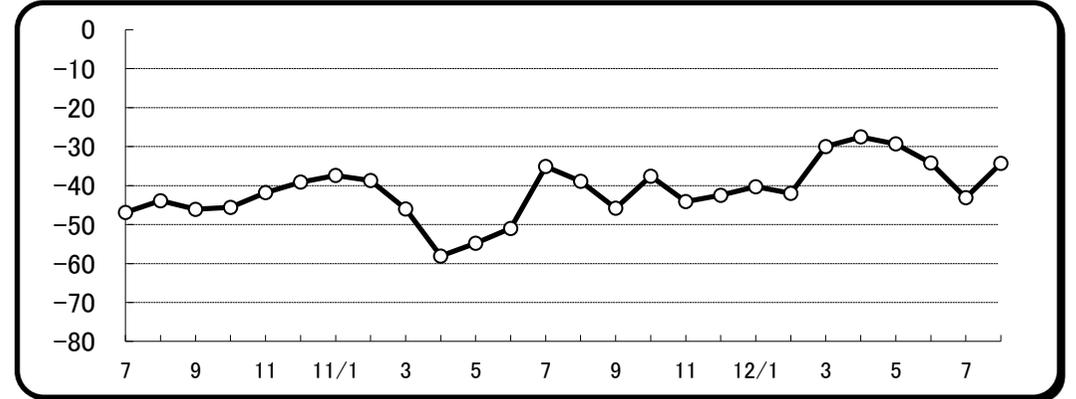
製造業



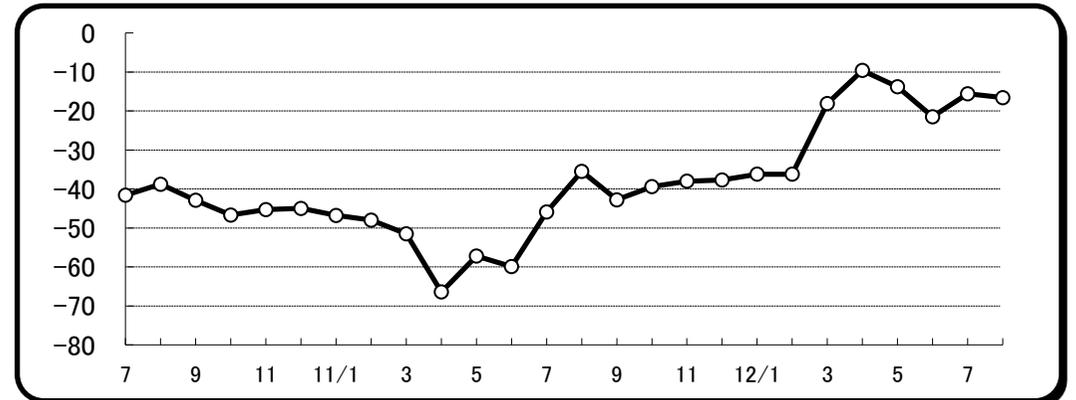
卸売業



小売業



サービス業



【ブロック別概況・北海道】

○全産業の業況DIは、前月と比べマイナス幅が縮小。産業別にみると、製造業が横ばい、その他の4業種で改善した。

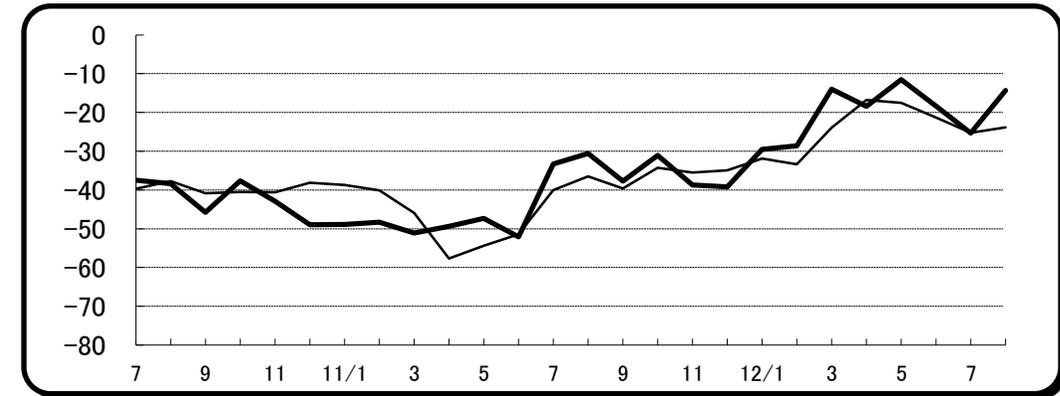
○建築工事業からは、「土木工事、建築工事とも予想を上回る発注があり、今後の業績回復に期待」とのコメント。農業用機械製造業からは、「設備投資が慎重になっており、同業他社との受注競争激化を懸念」とのコメント。総合スーパーからは、「7月は天候不順もあり、売上が低調だったが、8月はお盆の時期を中心に概ね順調」との声、旅館業からは、「8月の観光客数は好調なもの、客単価が伸び悩んでいる」とのコメントが寄せられた。

○業況の先行き見通しDIは、全産業では今月と比べマイナス幅が拡大する見込み。産業別にみると、建設業、サービス業は悪化、卸売業は改善、その他の2業種は横ばいの見込み。

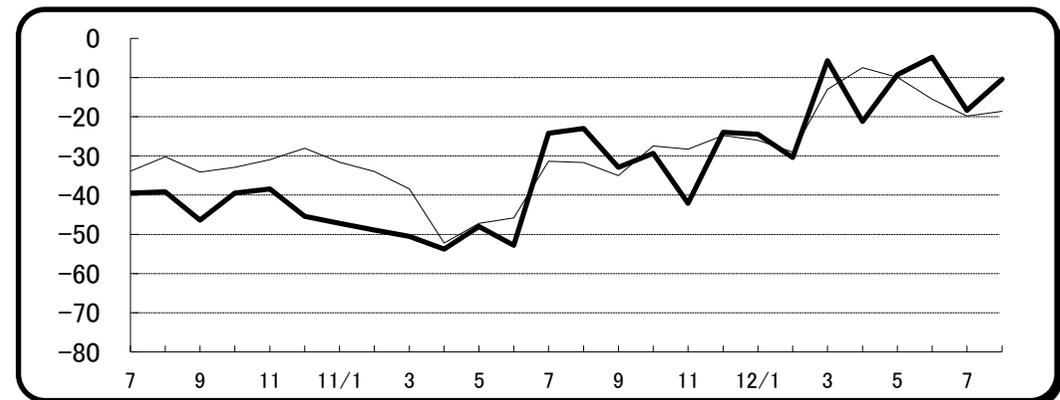
ブロック別全産業DI（前年同月比）の推移（北海道）

—— 北海道 —— 全国

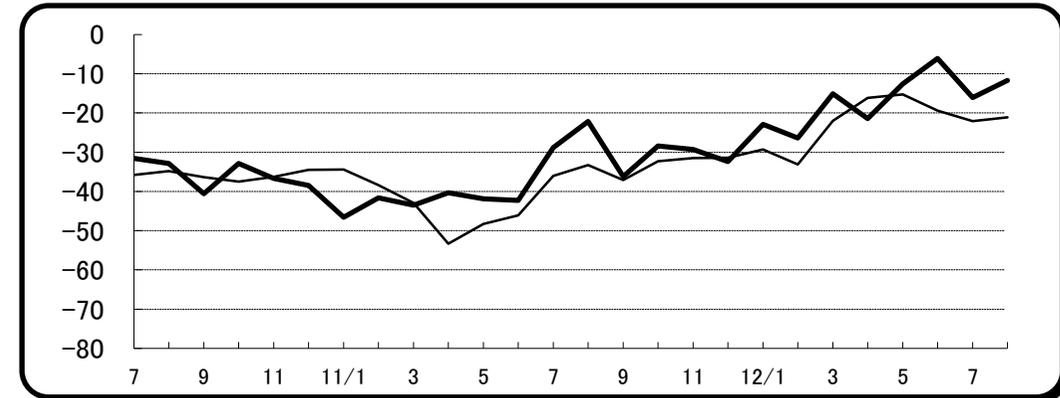
業況



売上



採算



全産業DI（前年同月比）の推移

	12年 3月	4月	5月	6月	7月	8月	先行き見通し 9～11月
業況	▲ 14.0	▲ 18.4	▲ 11.5	▲ 18.3	▲ 25.3	▲ 14.3	▲ 15.6
売上	▲ 5.7	▲ 21.2	▲ 9.3	▲ 4.8	▲ 18.4	▲ 10.4	▲ 20.8
採算	▲ 15.1	▲ 21.4	▲ 12.6	▲ 6.1	▲ 16.1	▲ 11.7	▲ 24.7
資金繰り	▲ 4.7	▲ 10.2	▲ 9.4	▲ 3.7	▲ 8.0	▲ 1.3	▲ 14.3
仕入単価	▲ 22.1	▲ 17.3	▲ 14.7	▲ 12.2	▲ 12.6	▲ 7.8	▲ 15.6
従業員	▲ 5.8	0.0	1.0	2.4	▲ 2.3	1.3	▲ 5.2

産業別業況DI（前年同月比）の推移

	12年 3月	4月	5月	6月	7月	8月	先行き見通し 9～11月
建設	▲ 5.9	▲ 11.1	▲ 11.8	0.0	▲ 21.4	▲ 15.4	▲ 30.8
製造	▲ 15.4	0.0	5.6	▲ 7.1	▲ 25.0	▲ 25.0	▲ 25.0
卸売	▲ 12.5	▲ 42.9	▲ 42.9	▲ 28.6	▲ 12.5	▲ 11.1	22.2
小売	▲ 4.8	▲ 25.0	▲ 20.0	▲ 47.6	▲ 36.0	▲ 31.6	▲ 31.6
サービス	▲ 25.9	▲ 22.2	▲ 6.9	▲ 8.3	▲ 20.8	10.0	0.0

【ブロック別概況・東北】

○全産業の業況DIは、前月と比べマイナス幅が拡大。産業別にみると、小売業で改善、その他の4業種で悪化した。

○一般工事業からは、「途中で監理技術者を採用したいが、応募がない。代わりに、新卒の採用を検討している」とのコメント。水産食料品製造業からは、「地元漁港の水揚げ量の増加に伴い、自社の仕事も増えているが、風評が依然として根強い」とのコメント。百貨店からは、「衣料品や日用品は好調だが、市内に商業施設がオープンしたことから、売上に影響が出始めた」との声、旅館業からは、「復興工事関係者の宿泊があり、売上は堅調なもの、いつまで継続するか不安」とのコメントが寄せられた。

○業況の先行き見通しDIは、全産業では今月と比べマイナス幅が拡大する見込み。産業別にみると、卸売業は改善するものの、その他の4業種は悪化の見込み。

全産業DI（前年同月比）の推移

	12年 3月	4月	5月	6月	7月	8月	先行き見通し 9~11月
業況	4.5	▲4.1	▲1.6	▲9.1	▲3.3	▲13.4	▲25.9
売上	3.6	9.8	9.0	▲1.7	▲11.5	▲6.2	▲10.6
採算	▲9.8	▲4.9	▲4.9	▲11.6	▲16.4	▲11.5	▲15.0
資金繰り	▲13.5	0.8	2.5	▲2.5	0.0	▲1.8	▲6.3
仕入単価	▲34.8	▲43.1	▲35.2	▲32.5	▲18.9	▲27.4	▲25.7
従業員	1.8	5.7	6.6	6.6	13.9	8.0	8.8

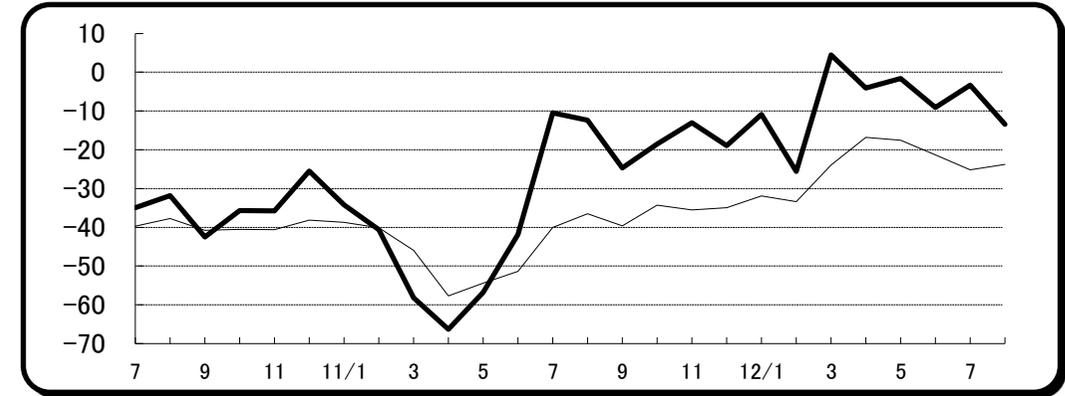
産業別業況DI（前年同月比）の推移

	12年 3月	4月	5月	6月	7月	8月	先行き見通し 9~11月
建設	16.7	4.2	▲8.7	8.3	8.3	▲4.5	▲22.7
製造	▲3.6	▲10.0	7.4	▲6.5	▲3.7	▲18.5	▲25.9
卸売	▲44.4	▲14.3	▲11.1	0.0	▲30.0	▲44.4	▲33.3
小売	13.8	▲12.9	0.0	▲20.0	▲20.0	▲18.5	▲22.2
サービス	10.7	6.5	▲3.1	▲18.5	12.9	0.0	▲29.6

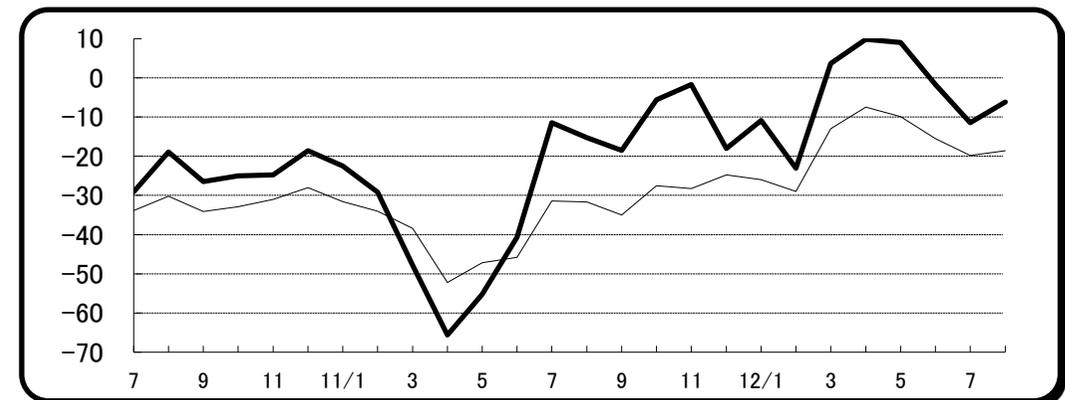
ブロック別全産業DI（前年同月比）の推移（東北）

—— 東北 —— 全国

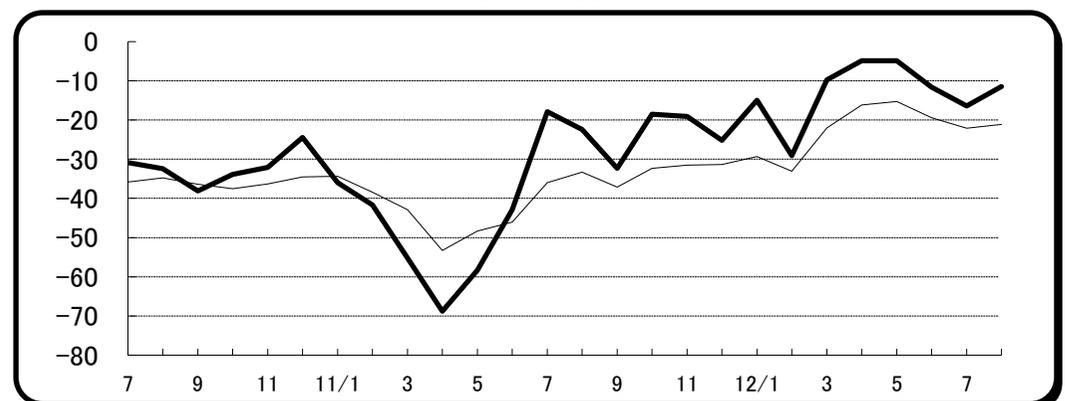
業況



売上



採算



【ブロック別概況・北陸信越】

○全産業の業況D Iは、前月と比べマイナス幅は縮小。産業別にみると、サービス業でマイナス幅が拡大、その他の4業種でマイナス幅が縮小した。

○豆腐製造・販売業からは、「売上は好調だが、今後、大豆価格の上昇が不安」とのコメント。酒類卸売業からは、「取引先からの値下げ要求が多く、採算が取れない」とのコメント。建築材料卸売業からは、「公共工事が動き始め、売上は好転。今後にも期待」とのコメント。飲食店からは、「観光客の来店数は、好調だった前年度と同水準だったものの、客単価が低く、売上は伸び悩んだ」とのコメントが寄せられた。

○業況の先行き見通しD Iは、全産業では今月と比べ悪化の見込み。産業別にみても、全業種で悪化する見込み。

全産業D I（前年同月比）の推移

	12年 3月	4月	5月	6月	7月	8月	先行き見通し 9~11月
業況	▲ 22.6	▲ 20.7	▲ 17.5	▲ 24.2	▲ 21.8	▲ 19.1	▲ 25.7
売上	▲ 10.1	▲ 6.7	▲ 10.2	▲ 24.2	▲ 13.5	▲ 15.7	▲ 15.1
採算	▲ 18.2	▲ 23.0	▲ 16.9	▲ 24.8	▲ 17.3	▲ 20.3	▲ 21.7
資金繰り	▲ 15.1	▲ 17.0	▲ 13.9	▲ 15.9	▲ 15.6	▲ 15.2	▲ 15.9
仕入単価	▲ 31.2	▲ 32.6	▲ 23.4	▲ 21.6	▲ 15.5	▲ 17.6	▲ 16.4
従業員	0.6	▲ 1.5	0.7	▲ 3.3	▲ 2.6	▲ 0.7	▲ 3.3

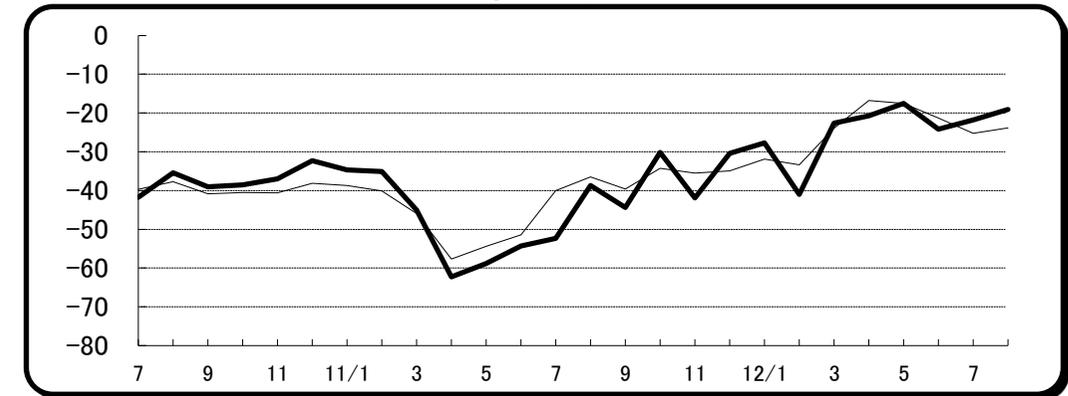
産業別業況D I（前年同月比）の推移

	12年 3月	4月	5月	6月	7月	8月	先行き見通し 9~11月
建設	▲ 48.5	▲ 35.7	▲ 38.5	▲ 37.5	▲ 26.7	▲ 21.9	▲ 25.0
製造	▲ 16.7	▲ 7.1	▲ 13.8	▲ 8.8	▲ 22.6	▲ 11.8	▲ 20.6
卸売	▲ 35.3	▲ 15.4	▲ 14.3	▲ 15.8	▲ 27.8	▲ 20.0	▲ 35.0
小売	▲ 17.6	▲ 25.9	▲ 20.0	▲ 22.9	▲ 23.5	▲ 15.6	▲ 18.8
サービス	▲ 5.1	▲ 17.9	▲ 5.3	▲ 33.3	▲ 14.0	▲ 26.5	▲ 32.4

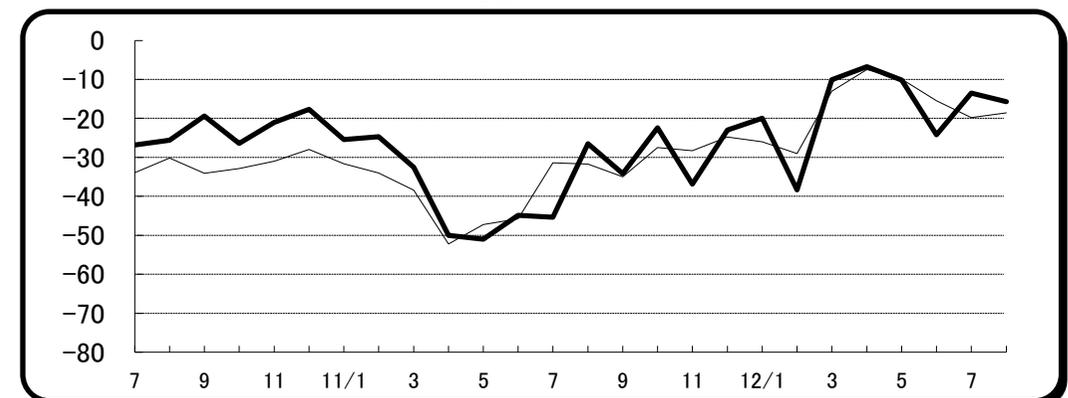
ブロック別全産業D I（前年同月比）の推移（北陸信越）

—— 北陸信越 —— 全国

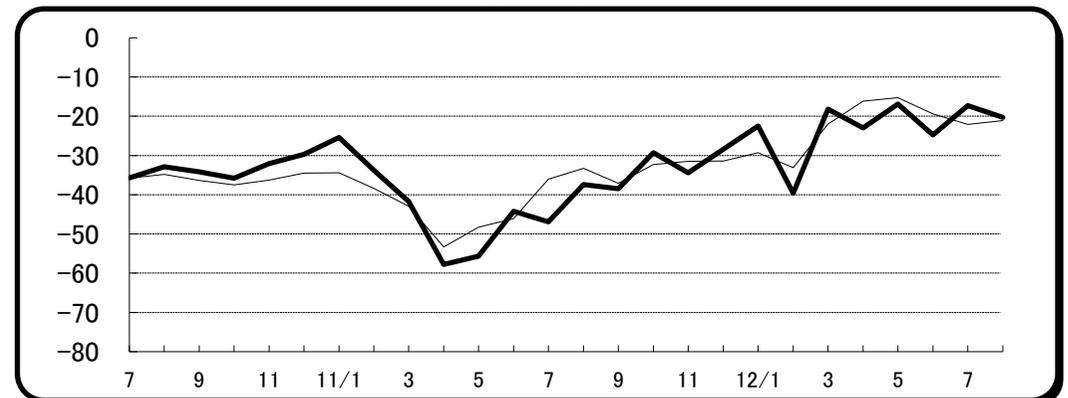
業況



売上



採算



【ブロック別概況・関東】

○全産業の業況DIは、前月と比べほぼ横ばい。産業別にみると、建設業、小売業はマイナス幅が縮小したものの、その他の3業種で悪化した。

○鋼管製造業からは、「電力料金の値上げにより、年間100万円以上の負担増を見込む。販売価格に転嫁できず、収益を圧迫」との声、食料品卸売業からは、「小麦価格の上昇を懸念。自社のほか、取引先の洋菓子メーカーにとっても厳しい状況になることが予想される」とのコメント。商店街からは、「猛暑が続いたことから、夏物関連の商品を中心に売上は好調」とのコメント。運送業からは、「ガソリン代が抑えられているため、採算は好転。ただ、8月は工場の稼働日数が少ない都合上、物流量も低調だった」とのコメントが寄せられた。

○業況の先行き見通しDIは、全産業では今月と比べマイナス幅が拡大する見込み。産業別にみると、卸売業、小売業は横ばい、その他の3業種で悪化する見込み。

全産業DI（前年同月比）の推移

	12年 3月	4月	5月	6月	7月	8月	先行き見通し 9~11月
業況	▲ 19.7	▲ 11.5	▲ 15.3	▲ 19.6	▲ 25.9	▲ 25.3	▲ 28.2
売上	▲ 5.4	3.7	▲ 8.0	▲ 16.0	▲ 18.3	▲ 19.6	▲ 20.3
採算	▲ 17.2	▲ 8.0	▲ 14.6	▲ 24.0	▲ 22.5	▲ 24.0	▲ 25.3
資金繰り	▲ 13.9	▲ 5.6	▲ 10.1	▲ 12.8	▲ 12.9	▲ 13.5	▲ 15.8
仕入単価	▲ 30.9	▲ 29.5	▲ 26.2	▲ 18.2	▲ 15.0	▲ 16.8	▲ 16.9
従業員	1.2	2.1	▲ 0.4	1.7	▲ 0.4	3.0	0.8

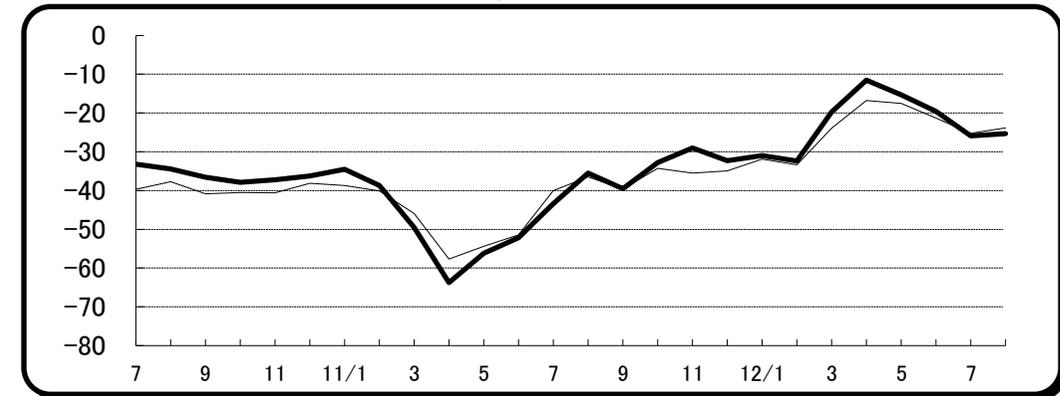
産業別業況DI（前年同月比）の推移

	12年 3月	4月	5月	6月	7月	8月	先行き見通し 9~11月
建設	▲ 30.0	▲ 19.4	▲ 20.8	▲ 13.7	▲ 23.1	▲ 18.7	▲ 28.0
製造	▲ 7.9	▲ 7.3	▲ 9.3	▲ 24.0	▲ 27.0	▲ 29.8	▲ 33.9
卸売	▲ 25.9	▲ 3.4	▲ 6.2	▲ 1.6	▲ 18.0	▲ 27.9	▲ 27.9
小売	▲ 23.7	▲ 29.0	▲ 25.7	▲ 24.3	▲ 42.3	▲ 31.5	▲ 31.5
サービス	▲ 16.8	0.9	▲ 13.9	▲ 24.3	▲ 15.0	▲ 17.5	▲ 19.5

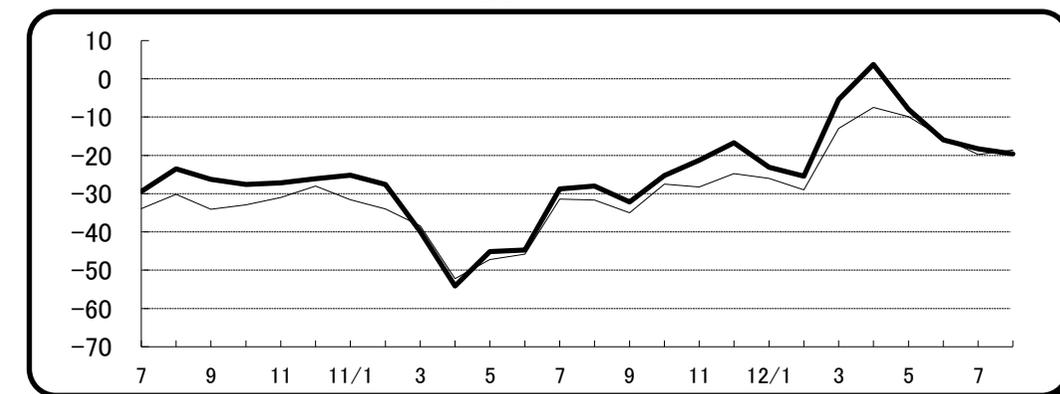
ブロック別全産業DI（前年同月比）の推移（関東）

—— 関東 —— 全国

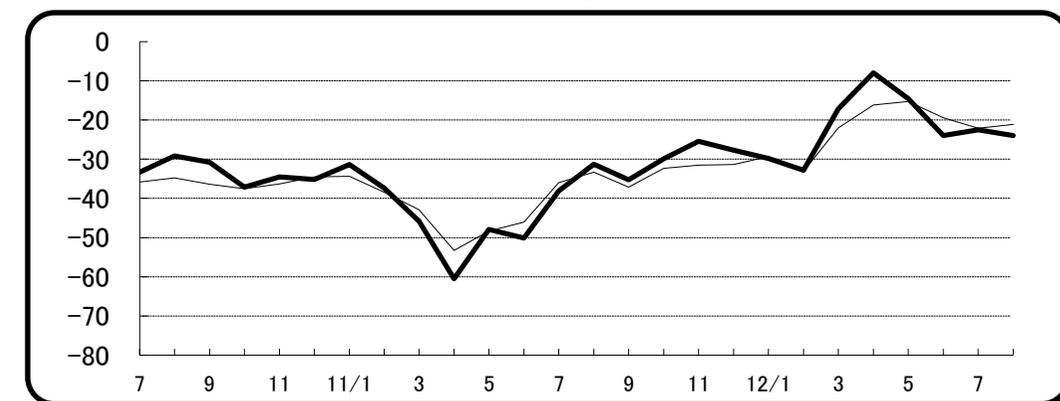
業況



売上



採算



【ブロック別概況・東海】

○全産業の業況DIは、前月と比べマイナス幅が拡大。産業別にみると、建設業、小売業は改善、その他の3業種は悪化した。

○水産食料品製造・販売業からは、「大型小売店が早朝営業を開始。自社の販売店舗の売上に影響が出ている」とのコメント。電気機器製造業からは、「デジタル家電関連の生産が海外へシフトしており、受注が益々減少している」とのコメント。ドラッグストアからは、「売上は好調。薬剤師が不足しており、採用したくても応募がない」との声、飲食店からは、「個人客・法人客の消費が低調。低価格を売りにする店舗との差別化が課題」とのコメントが寄せられた。

○業況の先行き見通しDIは、全産業では今月と比べ悪化する見込み。産業別にみると、サービス業は改善するものの、その他の4業種で悪化する見込み。

全産業DI（前年同月比）の推移

	12年 3月	4月	5月	6月	7月	8月	先行き見通し 9~11月
業況	▲ 18.7	▲ 8.3	▲ 6.7	▲ 11.1	▲ 12.7	▲ 15.8	▲ 26.7
売上	▲ 14.8	▲ 6.8	0.0	▲ 2.7	▲ 7.4	▲ 13.9	▲ 20.9
採算	▲ 22.1	▲ 15.1	▲ 2.9	▲ 6.3	▲ 15.3	▲ 12.8	▲ 22.8
資金繰り	▲ 11.9	▲ 6.3	▲ 7.8	▲ 12.4	▲ 10.6	▲ 5.5	▲ 14.0
仕入単価	▲ 26.3	▲ 28.0	▲ 24.0	▲ 16.1	▲ 11.5	▲ 8.6	▲ 6.0
従業員	▲ 5.0	5.7	0.5	3.7	2.4	3.4	▲ 3.9

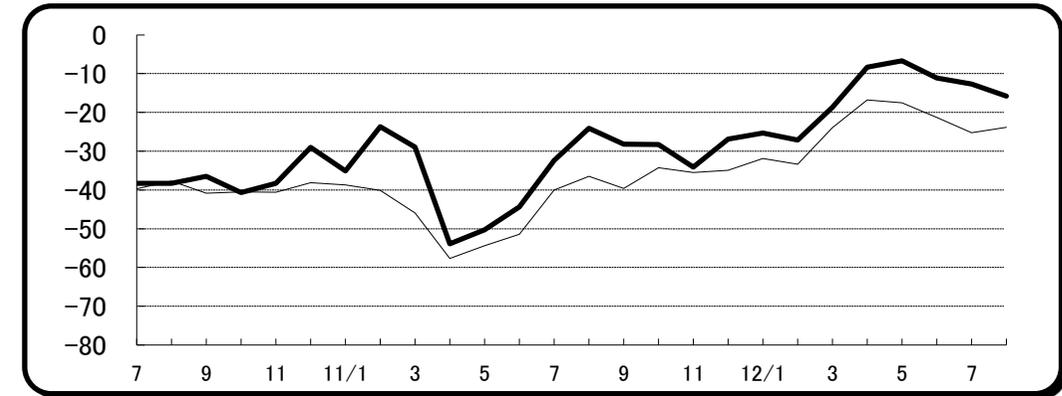
産業別業況DI（前年同月比）の推移

	12年 3月	4月	5月	6月	7月	8月	先行き見通し 9~11月
建設	▲ 23.1	▲ 19.2	▲ 30.8	▲ 17.4	▲ 35.7	▲ 14.3	▲ 17.9
製造	0.0	7.8	14.5	5.2	4.7	▲ 5.7	▲ 32.9
卸売	▲ 5.3	▲ 15.8	0.0	▲ 22.2	▲ 5.6	▲ 16.7	▲ 23.5
小売	▲ 53.7	▲ 25.6	▲ 34.1	▲ 42.1	▲ 42.5	▲ 40.5	▲ 47.6
サービス	▲ 11.1	▲ 6.7	▲ 3.6	0.0	▲ 1.8	▲ 8.9	▲ 4.4

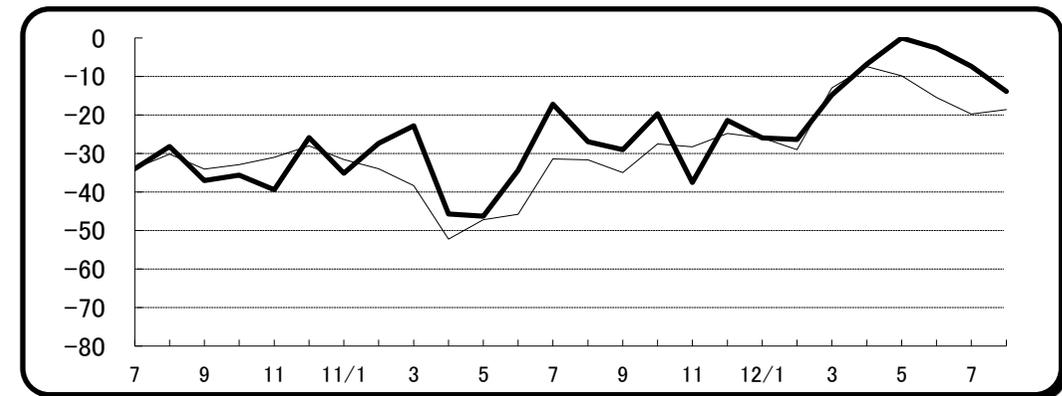
ブロック別全産業DI（前年同月比）の推移（東海）

東海 全国

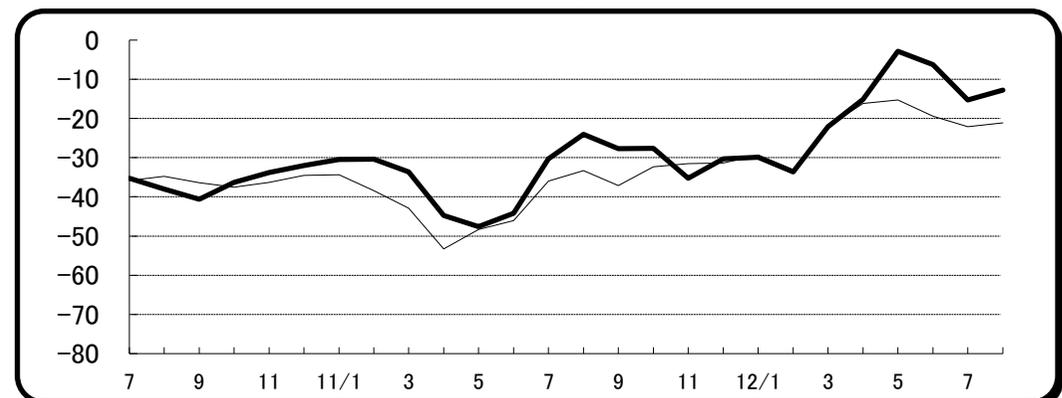
業況



売上



採算



【ブロック別概況・近畿】

○全産業の業況DIは、前月と比べマイナス幅が縮小。産業別にみると、建設業でマイナス幅が拡大、卸売業は横ばい、その他の3業種で改善した。

○土木工事業からは、「過当競争により、受注単価が低水準で定着。改善する傾向が見られない」との声、百貨店からは、「夏物衣料の処分セールが好調だったものの、住居関連や食品の売上が期待ほど伸びなかった」とコメント。飲食店からは、「昨年と比べ、地域のイベントが盛大に開催されたことにより、来店客数も増加」とのコメント。倉庫・運輸業からは、「復興関連の貨物が増加したことから、前年同月を超える仕事量を確保」とのコメントが寄せられた。

○業況の先行き見通しDIは、全産業では今月と比べマイナス幅が拡大する見込み。産業別にみると、建設業、卸売業はマイナス幅が縮小するものの、サービス業は横ばい、その他の2業種は悪化する見込み。

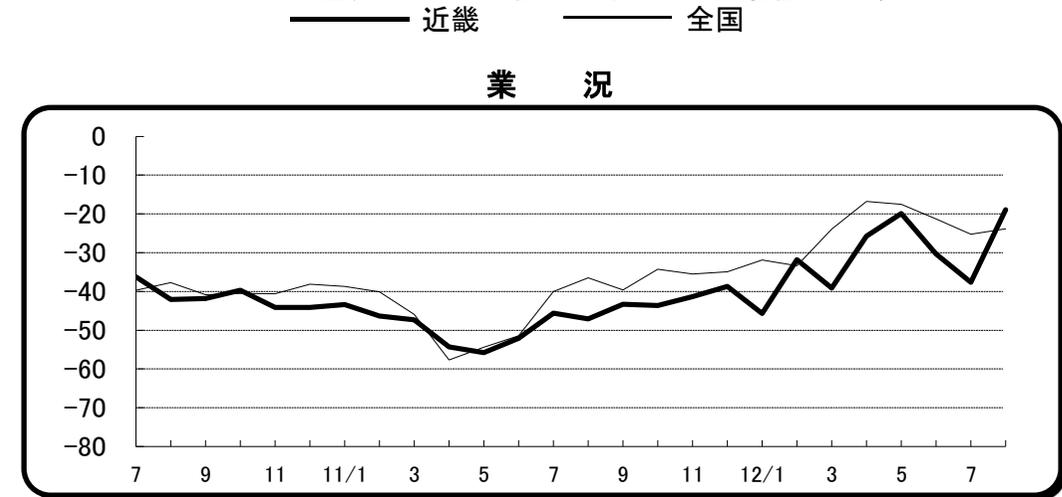
全産業DI（前年同月比）の推移

	12年 3月	4月	5月	6月	7月	8月	先行き見通し 9~11月
業況	▲ 39.1	▲ 25.7	▲ 19.9	▲ 30.3	▲ 37.6	▲ 18.9	▲ 20.7
売上	▲ 29.2	▲ 10.7	▲ 8.2	▲ 17.2	▲ 31.9	▲ 13.8	▲ 14.4
採算	▲ 39.9	▲ 26.0	▲ 18.9	▲ 28.2	▲ 28.3	▲ 18.6	▲ 15.0
資金繰り	▲ 23.7	▲ 13.6	▲ 8.8	▲ 12.2	▲ 18.9	▲ 3.6	▲ 8.5
仕入単価	▲ 30.8	▲ 31.1	▲ 28.4	▲ 18.1	▲ 11.0	▲ 7.2	▲ 9.0
従業員	▲ 8.6	0.0	▲ 3.6	▲ 2.9	▲ 1.2	1.2	1.8

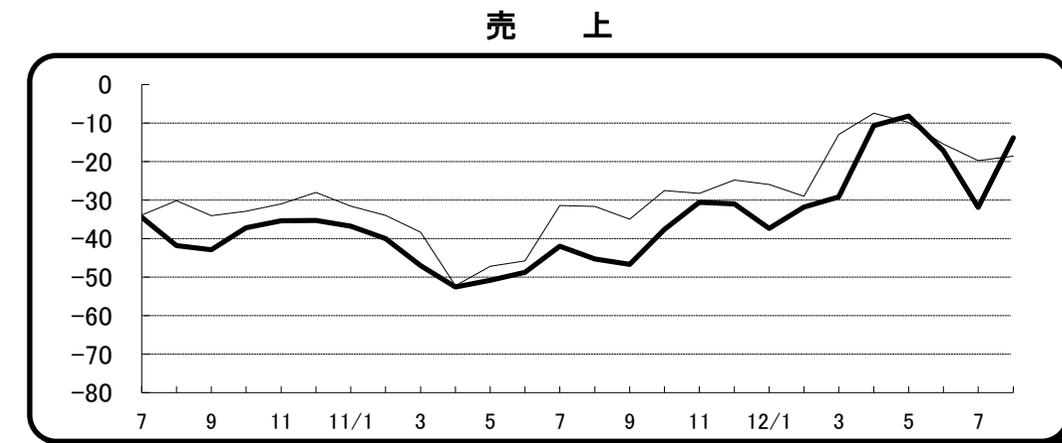
産業別業況DI（前年同月比）の推移

	12年 3月	4月	5月	6月	7月	8月	先行き見通し 9~11月
建設	▲ 54.2	▲ 33.3	▲ 4.8	▲ 22.2	▲ 16.7	▲ 20.8	▲ 16.7
製造	▲ 31.9	▲ 15.4	▲ 13.2	▲ 11.3	▲ 25.5	▲ 7.8	▲ 13.7
卸売	▲ 22.2	▲ 37.5	▲ 26.3	▲ 21.1	▲ 31.3	▲ 31.3	▲ 18.8
小売	▲ 46.2	▲ 29.5	▲ 29.1	▲ 47.7	▲ 54.5	▲ 32.5	▲ 40.0
サービス	▲ 37.2	▲ 26.3	▲ 20.8	▲ 43.9	▲ 45.0	▲ 13.2	▲ 13.2

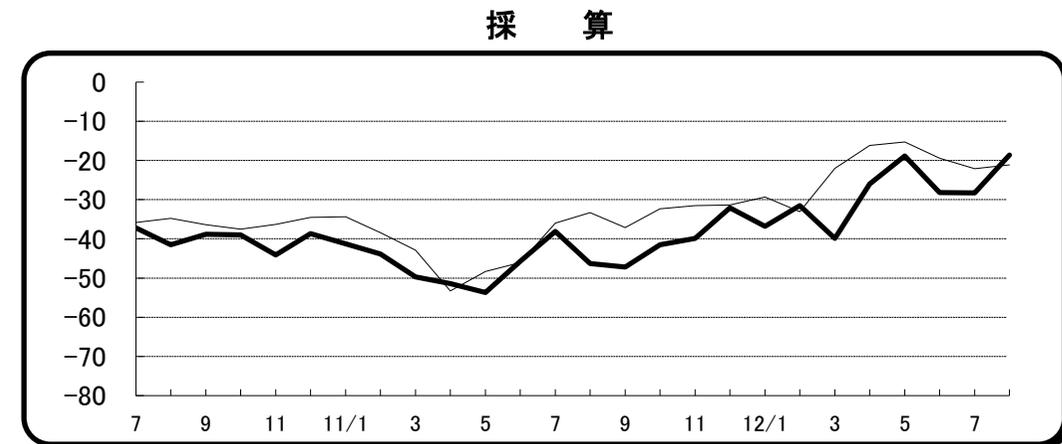
ブロック別全産業DI（前年同月比）の推移（近畿）



業況



売上



採算

【ブロック別概況・中国】

○全産業の業況DIは、前月と比べマイナス幅が拡大。産業別にみると、建設業でマイナス幅が縮小したものの、その他の4業種でマイナス幅が拡大した。

○一般工事業からは、「春に受注した復旧工事により好調を維持していたが、新規受注ができておらず、先行きは不透明」とのコメント。プレス加工業からは、「海外企業からの発注が減少しており、売上にも影響を及ぼしている」とのコメント。商店街からは、「観光客数は堅調だったものの、商店街に人が流れてこなかったため、売上は低調」との声、旅館業からは、「スポーツ大会の開催により、売上は増加。一方、個人客は低価格志向が強く、利益は上がっていない」とのコメントが寄せられた。

○業況の先行き見通しDIは、全産業では今月と比べ改善するの見込み。産業別にみると、建設業、サービス業でマイナス幅が拡大、製造業はほぼ横ばい、その他の2業種で改善する見込み。

全産業DI（前年同月比）の推移

	12年 3月	4月	5月	6月	7月	8月	先行き見通し 9~11月
業況	▲ 51.5	▲ 30.0	▲ 30.2	▲ 27.5	▲ 31.7	▲ 50.0	▲ 44.9
売上	▲ 39.8	▲ 21.1	▲ 29.2	▲ 26.5	▲ 28.7	▲ 35.6	▲ 34.8
採算	▲ 34.0	▲ 16.7	▲ 21.9	▲ 20.8	▲ 28.7	▲ 33.3	▲ 28.1
資金繰り	▲ 34.7	▲ 14.8	▲ 20.0	▲ 16.8	▲ 17.3	▲ 19.1	▲ 22.7
仕入単価	▲ 18.6	▲ 21.6	▲ 17.9	▲ 11.9	▲ 16.0	▲ 3.4	▲ 10.2
従業員	▲ 15.5	▲ 16.7	▲ 15.6	▲ 10.8	▲ 10.9	▲ 6.7	▲ 5.6

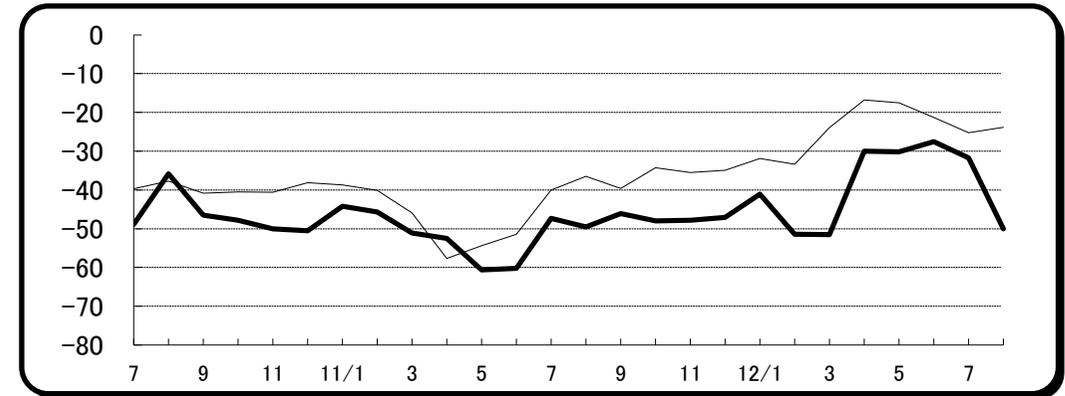
産業別業況DI（前年同月比）の推移

	12年 3月	4月	5月	6月	7月	8月	先行き見通し 9~11月
建設	▲ 35.7	▲ 20.0	▲ 20.0	0.0	▲ 27.3	▲ 11.1	▲ 33.3
製造	▲ 39.3	▲ 29.6	▲ 23.3	▲ 20.0	▲ 18.2	▲ 51.9	▲ 51.9
卸売	▲ 53.8	▲ 26.7	▲ 18.8	▲ 42.9	▲ 40.0	▲ 53.8	▲ 46.2
小売	▲ 75.0	▲ 38.1	▲ 40.9	▲ 48.0	▲ 65.2	▲ 75.0	▲ 50.0
サービス	▲ 45.0	▲ 29.4	▲ 44.4	▲ 20.0	▲ 10.5	▲ 29.4	▲ 31.3

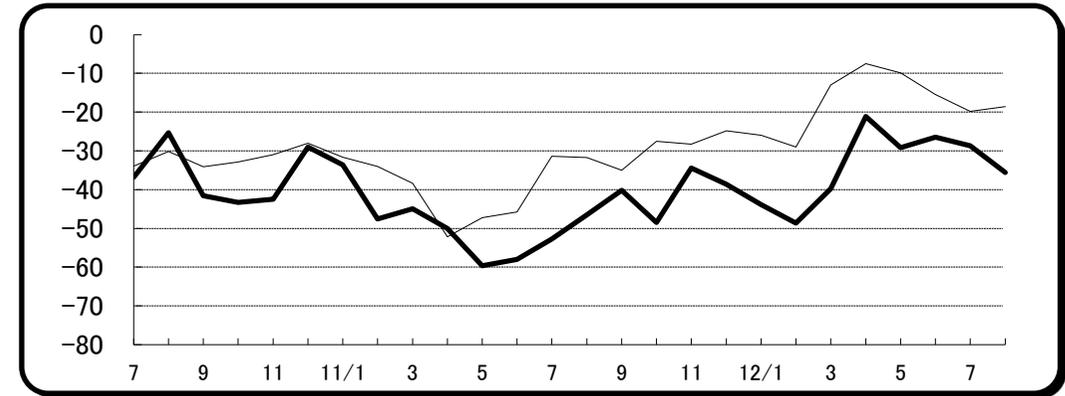
ブロック別全産業DI（前年同月比）の推移（中国）

——— 中国 —— 全国

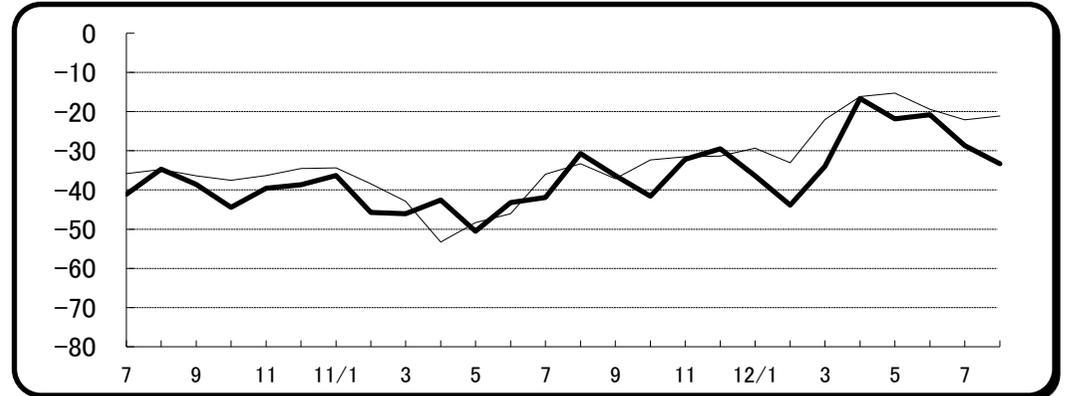
業況



売上



採算



【ブロック別概況・四国】

○全産業の業況DIは、前月と比べマイナス幅が縮小。産業別にみると、建設業でマイナス幅が拡大、その他の4業種で縮小した。

○家具製造業からは、「関東に出荷した商品の売れ行きが好調だったことから、売上は増加したが、人員採用や設備投資を行うほどの余裕はない」とのコメント。繊維品卸売業からは、「晴天が続いたことから、前年同月と同水準の売上を確保。前月まで過剰だった在庫が減り、資金繰りも改善傾向」との声、化学製品卸売業からは、「設備投資をしたいが、先行きが不安なため、踏み切れない」とのコメント。旅館業からは、「観光客、ビジネス客の利用は堅調なもの、客単価が上がらず、利益に結びついていない」とのコメントが寄せられた。

○業況の先行き見通しDIは、全産業では今月と比べマイナス幅が縮小する見込み。産業別にみると、サービス業は横ばい、その他の4業種で改善する見込み。

全産業DI（前年同月比）の推移

	12年 3月	4月	5月	6月	7月	8月	先行き見通し 9~11月
業況	▲ 27.4	▲ 21.6	▲ 37.4	▲ 31.4	▲ 37.1	▲ 29.2	▲ 23.9
売上	▲ 10.4	▲ 21.6	▲ 25.2	▲ 26.4	▲ 32.5	▲ 28.3	▲ 21.2
採算	▲ 23.6	▲ 25.5	▲ 21.7	▲ 24.0	▲ 30.8	▲ 27.4	▲ 17.7
資金繰り	▲ 14.3	▲ 12.9	▲ 20.0	▲ 18.2	▲ 15.5	▲ 18.6	▲ 14.2
仕入単価	▲ 22.6	▲ 31.4	▲ 27.8	▲ 24.0	▲ 23.1	▲ 22.1	▲ 14.2
従業員	▲ 3.8	1.0	▲ 3.5	▲ 3.3	▲ 6.8	▲ 0.9	▲ 3.5

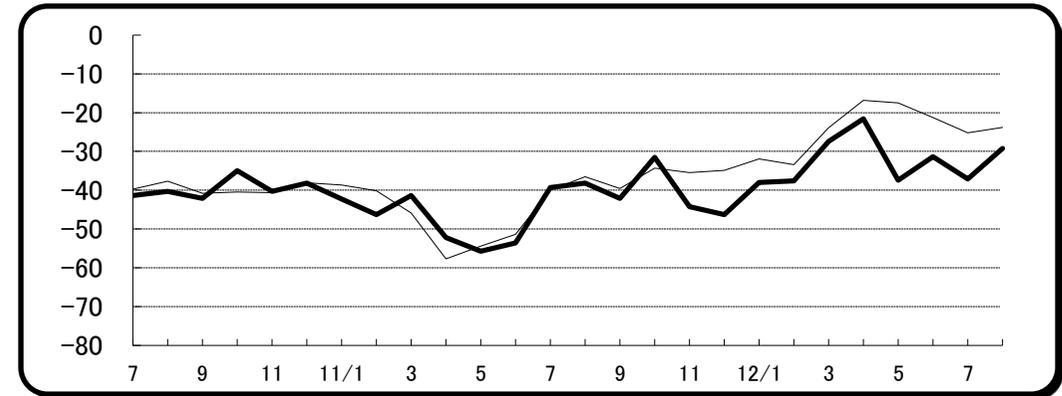
産業別業況DI（前年同月比）の推移

	12年 3月	4月	5月	6月	7月	8月	先行き見通し 9~11月
建設	▲ 50.0	▲ 44.4	▲ 52.4	▲ 42.9	▲ 28.6	▲ 35.0	▲ 30.0
製造	▲ 16.0	▲ 15.4	▲ 34.5	▲ 17.9	▲ 28.6	▲ 25.0	▲ 17.9
卸売	▲ 30.0	▲ 11.1	▲ 30.0	▲ 50.0	▲ 63.6	▲ 25.0	▲ 8.3
小売	▲ 30.8	▲ 20.8	▲ 44.4	▲ 43.3	▲ 50.0	▲ 40.7	▲ 37.0
サービス	▲ 18.5	▲ 16.0	▲ 25.0	▲ 16.7	▲ 26.9	▲ 19.2	▲ 19.2

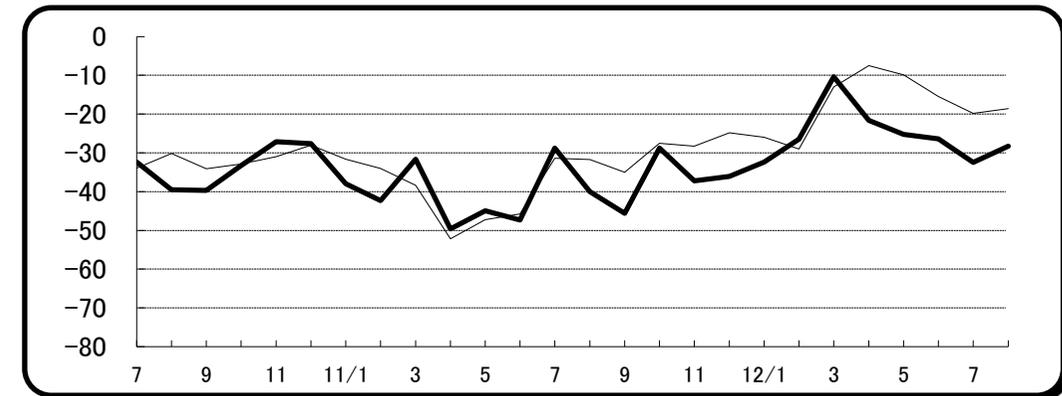
ブロック別全産業DI（前年同月比）の推移（四国）

——— 四国 —— 全国

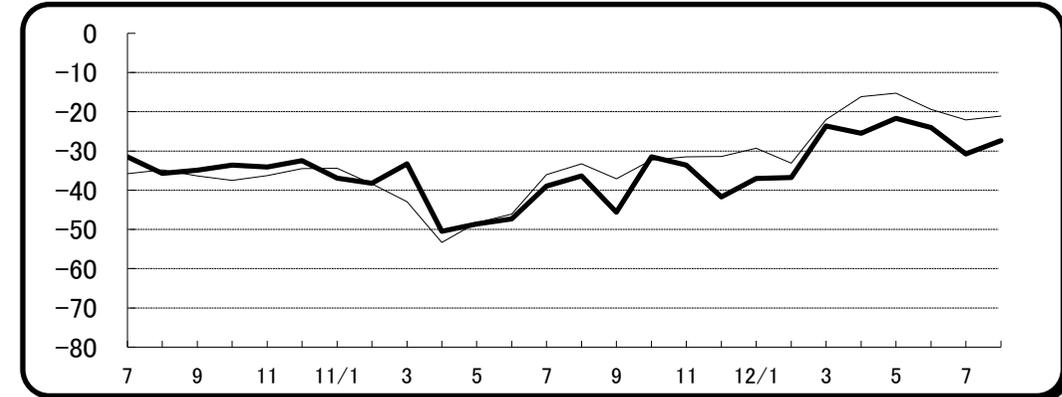
業況



売上



採算



【ブロック別概況・九州】

○全産業の業況D Iは、前月と比べマイナス幅が縮小。産業別にみると、建設業、小売業はマイナス幅が縮小、その他の3業種で悪化した。

○建築工事業からは、「豪雨被害に伴う復旧工事の本格化が見込まれ、期待している」とのコメント。建築材料卸売業からは、「豪雨の影響により、丸太の出荷が減少。今後の見通しも立っていない」とのコメント。飲料品卸売業からは、「ディスカウントストアの出店により、地元小売店の業況悪化を招いており、自社にも影響が及んでいる」との声、飲食店からは、「休日やお盆の時期は利用客が大幅に増加。人手が全く足りていない」とのコメントが寄せられた。

○業況の先行き見通しD Iは、全産業では今月からマイナス幅が縮小する見込み。産業別にみると、建設業はマイナス幅が拡大するものの、その他の4業種はマイナス幅が縮小する見込み。

全産業D I（前年同月比）の推移

	12年 3月	4月	5月	6月	7月	8月	先行き見通し 9~11月
業況	▲ 31.3	▲ 28.5	▲ 30.5	▲ 25.2	▲ 35.4	▲ 34.1	▲ 20.9
売上	▲ 16.0	▲ 26.4	▲ 24.1	▲ 19.9	▲ 26.7	▲ 27.4	▲ 22.4
採算	▲ 20.8	▲ 23.4	▲ 30.7	▲ 15.2	▲ 25.2	▲ 27.4	▲ 18.7
資金繰り	▲ 26.0	▲ 18.8	▲ 14.3	▲ 16.0	▲ 16.3	▲ 18.5	▲ 18.7
仕入単価	▲ 34.6	▲ 33.3	▲ 21.1	▲ 20.0	▲ 17.1	▲ 16.3	▲ 17.2
従業員	▲ 5.4	▲ 6.9	▲ 6.4	▲ 2.6	▲ 3.8	▲ 0.7	▲ 2.2

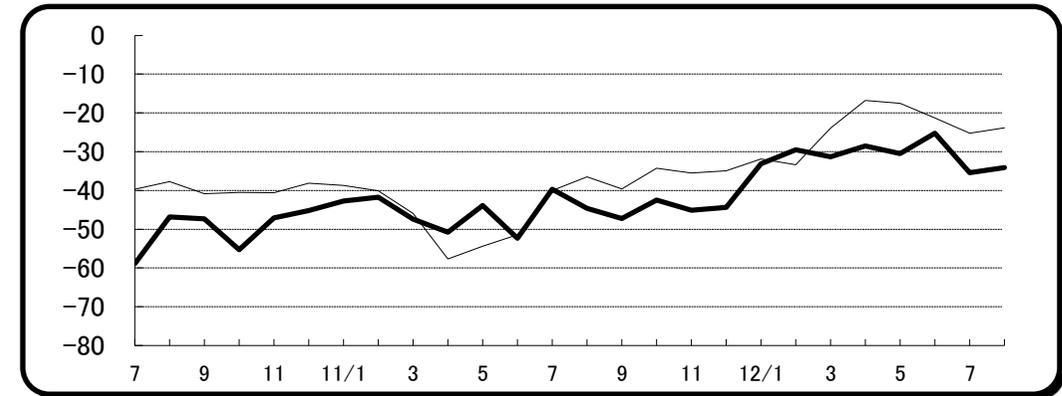
産業別業況D I（前年同月比）の推移

	12年 3月	4月	5月	6月	7月	8月	先行き見通し 9~11月
建設	▲ 58.3	▲ 45.5	▲ 38.1	▲ 42.9	▲ 72.2	▲ 31.8	▲ 47.6
製造	▲ 25.8	▲ 26.5	▲ 13.8	▲ 18.2	▲ 16.1	▲ 33.3	▲ 12.1
卸売	▲ 33.3	▲ 33.3	▲ 19.0	0.0	▲ 11.8	▲ 22.2	0.0
小売	▲ 22.9	▲ 37.1	▲ 55.6	▲ 35.9	▲ 56.3	▲ 35.3	▲ 20.6
サービス	▲ 24.1	▲ 8.6	▲ 20.6	▲ 23.7	▲ 25.0	▲ 42.9	▲ 25.0

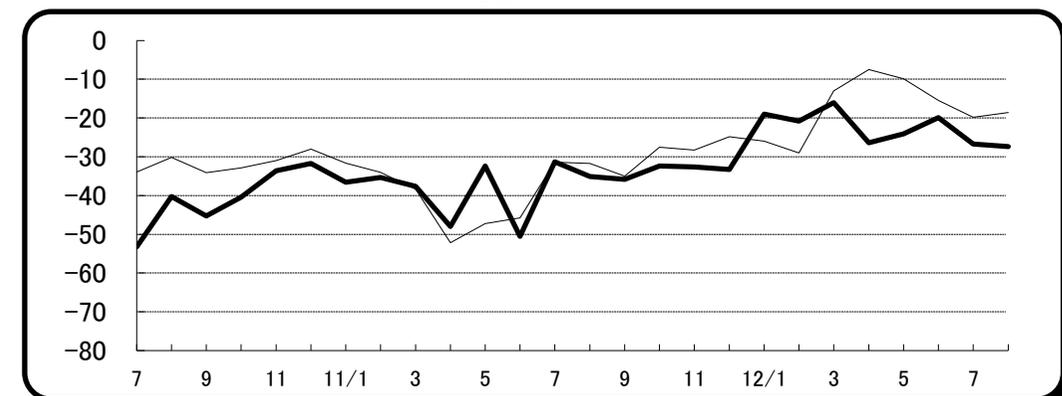
ブロック別全産業D I（前年同月比）の推移（九州）

九州 全国

業況



売上



採算

